

2015/08/10

「夏休みハイブリッドミニソーラーカー工作教室」報告書

開催日時 2015年7月23日(火) 第1回 9:30~12:00
第2回 13:30~16:00

場所 宇部市勤労青少年会館 3階 科学講座室
共催 宇部市
後援 宇部市教育委員会、(株)宇部日報社、(株)エフエムきらら
講師 亀田 修
溝田忠人 (ハイブリッドミニソーラーカー考案者)



会場受付

指導員 岩崎敏子、上田純二、亀田修、近藤幸海、田中護、平泉恵子、溝田忠人
参加者 小学2~6年生児童各回 24名(合計48名)

(午前は2名が欠席、参観に来ていた2年生2名が補充参加。)

参観保護者: 午前 7名程度、午後 10名程度

スタッフ 仰木則康、兼久威矩、木原裕子、松井民男 (以上 UNCCA)

内容

1. スケジュールの説明
2. 主催者あいさつ
3. 講師・指導員紹介



席に着く子どもたち



溝田代表挨拶

4. 第1部 エネルギーのお話(20分) 講師: 亀田修
内容(別紙1「エネルギーのお話」参照)

- ・エネルギーってどんなもの?
- ・エネルギーの現状
- ・再生可能エネルギーのいろいろ

配布資料: 「考えようエネルギーのこと日本のエネルギー2014」

(経済産業省資源エネルギー庁)

「スマートライフおすすめBOOK」

(スマートライフジャパン推進フォーラム)



亀田講師による「エネルギーのお話」



「エネルギーのお話」を聞く

この報告書は、トヨタ自動車株式会社の「トヨタ環境活動助成プログラム」の助成を受けて作成しています。

5. 第2部 ハイブリッドミニソーラーカーの工作 (120分)

内容 (別紙2「夏休みハイブリッドミニソーラーカー工作手順」参照)

- ・参加者を6班に分け、各班に指導員1名を配置。
- ・溝田先生の工作手順の説明に従い、順番にキットの組立をおこなう。
- ・指導員の補助により、配線2個所のハンダ付けをおこなう。
- ・屋外に出て、太陽光による完成車の走行テストを予定していたが、日照不足のため作業時間を延長し、教室に於いて白熱電球によるテストをおこなった。
- ・参加者全員に工作教室についてアンケートをおこなった。

(別紙3「ハイブリッドミニソーラーカー工作教室」アンケート参照)

配布資料:「夏休みハイブリッドミニソーラーカー工作手順」



考案者から手順を説明



工作開始



指導員も一緒に



だいぶん形になってきた



女子もハンダ付け



出来上がったらアンケート

6. その他 (感想・反省等)

- ・7月1日附「広報うべ7月号」募集記事により応募が殺到、7月6日には応募者が定員に達し募集を締め切った。その後も開催前日まで申し込みが続いたが、断りせざるを得なかった。
会場や他の行事等を考慮して、実施回数(2回)、定員(各回24名)を定めたが、

この報告書は、トヨタ自動車株式会社の「トヨタ環境活動助成プログラム」の助成を受けて作成しています。

参加できない子どもには気の毒であった。

- ・ 参加者は市内 13 小学校、市外 1 校からの参加であった。
- ・ 参加した子どもから、面白かった、楽しかったとの感想が多く寄せられた。
- ・ 作業時間 1.5 時間を目標に作業準備をおこなったが、予想以上に時間が掛り、作業時間が延長となった。(次回検討課題)
- ・ 7月23日、8月1日両日、2名の参加者と母親にエフエムきらら「エコキッズアワー」に出演してもらい、作業教室の感想を語ってもらった。

以上